



1

「(仮称)北海道科学大学ウォーキングWebサイト」デザイン開発

手稲エリアのストーリー共有 北科大生(若年層)と手稲(地域)の接点創出 & 外出・運動の機会創出へ

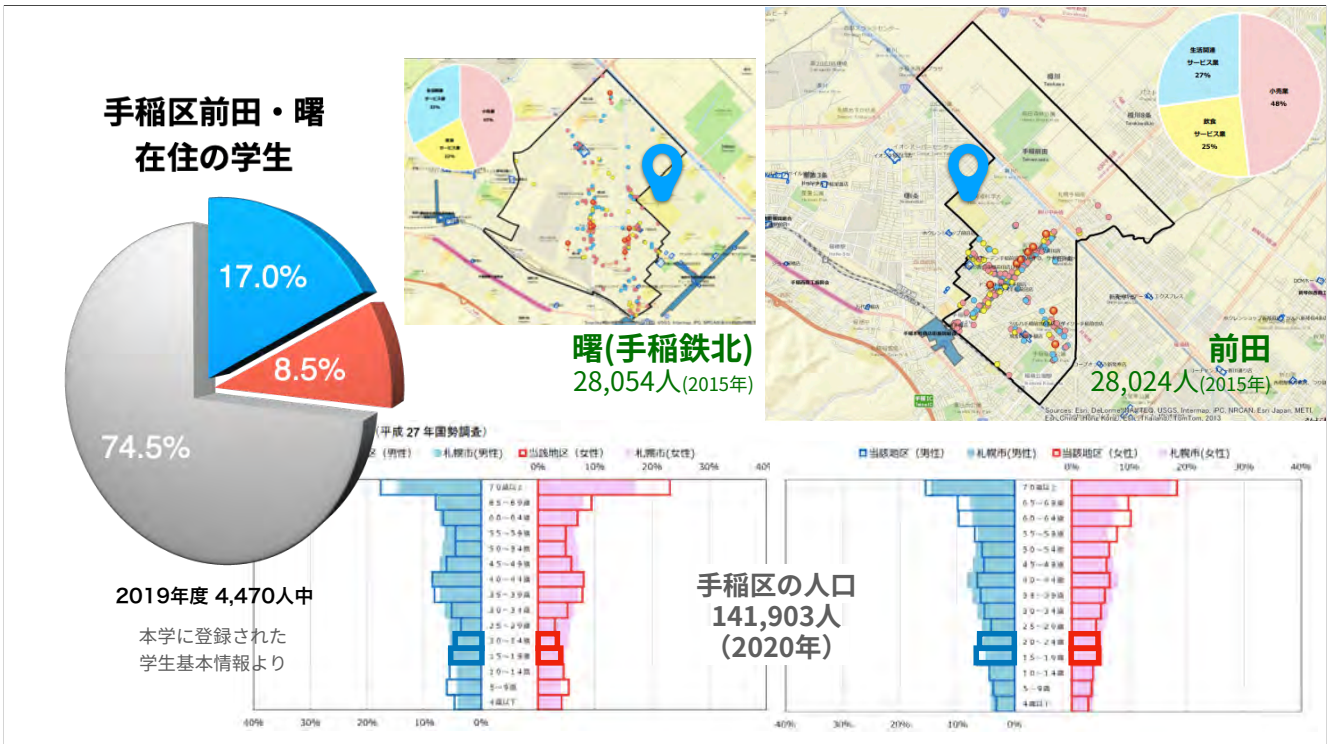
TE!NEr

北海道科学大学 北方地域社会研究所 (歩く文化研究グループ)
北海道科学大学 道尾淳子ゼミナール (地域デザイン研究室)

2



3



4

- **運動・外出への関心は??**

大学生の身体活動量は低下傾向。通学を含めても約7割が目標値に達していない。

- 「歩く系ヘルスアプリ」にみる健康・地域への関心は??

大学生にあたる年齢層の登録率は少ない。地域・社会活動への大学生の取り込みには課題がある。

- 日本では総務省・厚生労働省・文部科学省の支援のもと、2014年から健康ポイント制度の大規模実証実験がスタートしている。

- **大学生年代は（他年代に比べて）運動習慣・外出機会・健康への関心が薄く、地域社会との関係も希薄で公共サービスとの接点が少ない。**

- **若年層という発達段階、現代人特有の生活行動、さらに札幌市のような積雪寒冷都市では季節差による行動傾向を捉える必要がある。**



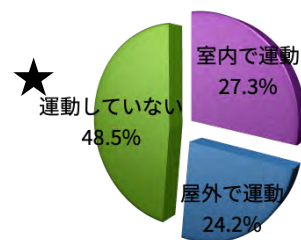
- **目的：大学生の大学生活を起点とした運動機会創出と大学拠点エリアとの接点創出**

- 「大学生」を当事者とした実践的・体験的学習活動プログラムの計画が有効か。

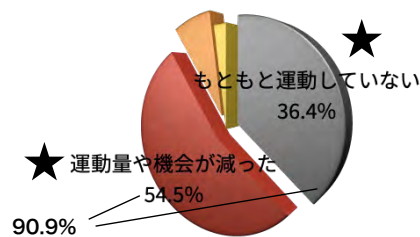
- ①大学生の運動・外出への意識及び実態調査
- ②既存の歩く系ヘルスアプリ等デジタルサービスに関する事例調査
- ③大学生の持続的参画による大学拠点エリアにおける大学生の歩行等活動誘発のためのWebサイトデザイン開発

- **大学生が大学生活を通じて大学拠点エリア（本学の場合、手稲エリア）を歩き、健やかな心身の自己を確立する。**

- **大学生年代を交えた地域コミュニティの活性に繋げる。**

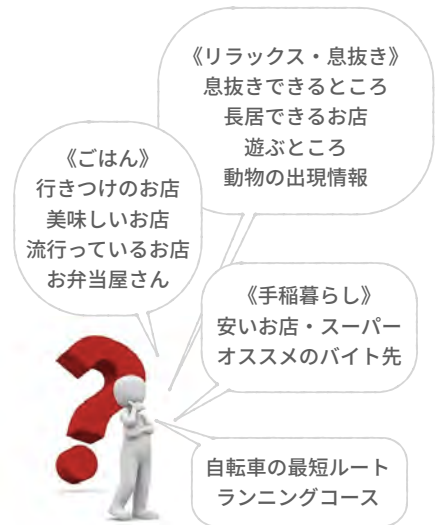


コロナ禍直後2020年4月の運動状況



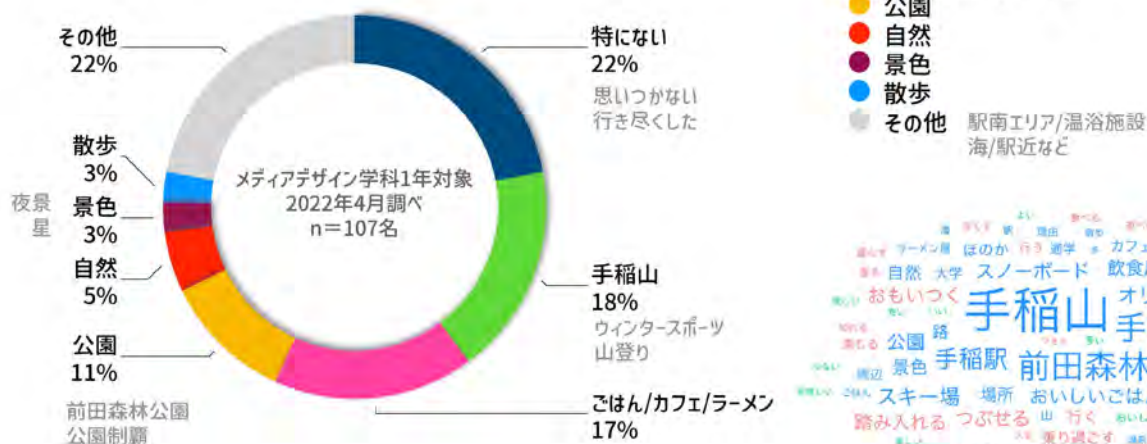
コロナ禍前に比べて n=33
(メディアデザイン学科1年対象、2020年4月調べ)

- 大学生年代に対し、大学という活動拠点性に着目する。
- 大学近くに住む学生ほど、1日あたりの身体活動量が少ない（大学で講義を受ける以外に寄り道をしない。自宅で過ごす時間が長いなど）。
- 大学近くに住む学生は大学入学を機に大学拠点エリアに引っ越してきた学生がほとんど。**在学中に地域コミュニティとの関わりを持つ学生は少なく、関係がなくても自分なりに生活圏を形成する（活動範囲は限定的で狭い）。**
- 他の交通手段の学生も身体活動量は達していない。同じく大学入学を機に大学拠点地域と関わりを持ち始める。
- ひとりの大学教員としての願いは、すべての若い所属学生たちが、まずは大学生活を健やかに過ごしてくれること。

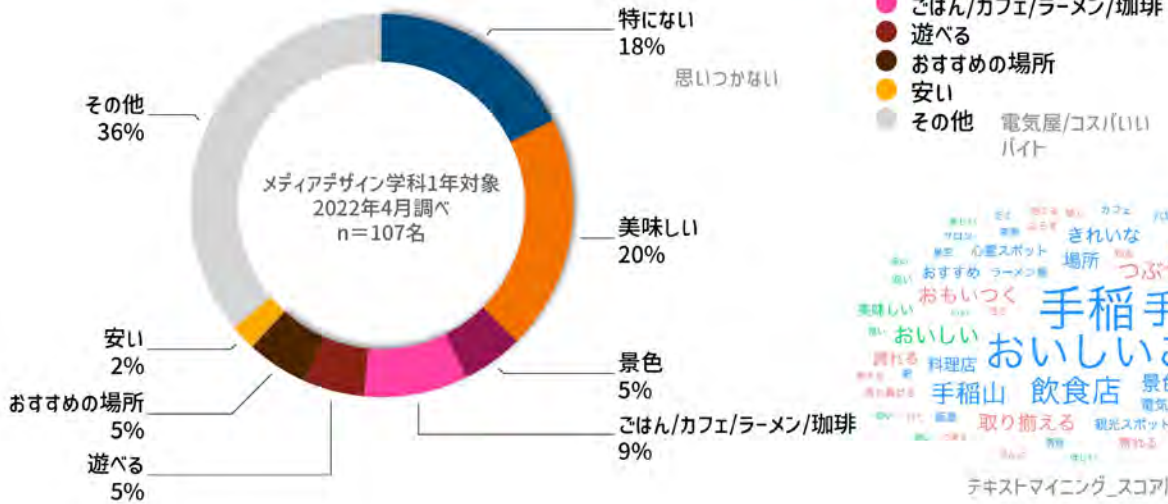


手稲エリアについて
先輩や教職員にきいてみたいこと n=33
(メディアデザイン学科1年対象、2020年4月調べ)

Q 大学周辺（手稲エリア）で行ってみたい場所 はありますか？



Q 先輩や地域の人に聞いてみたい、大学周辺
(手稲エリア) の情報はどんなことですか？



9

直球はナシ

歩きましょうと促しても、一緒にどう？と誘っても、
本人がその必要ナシと思えば、行動には繋がりません。

**親近感が湧く人のクチコミから
手稲エリアのいいところをたくさん知ると、
あなた自身の大学生活がもっと楽しくなる。
カラダとココロが軽くなる。**

Webサイトは手段

どんな仕組みをデザインして、目的(ゴール)を達成するか

方法

若年層-本学学生（北科大生）をメインターゲットとした



- ①運動機会の創出、
 - ②地域を歩く・地域で過ごす機会の創出、
 - ③地域情報共有・蓄積ツールの創出、
- をかなえるWebサイトデザイン開発を行う。

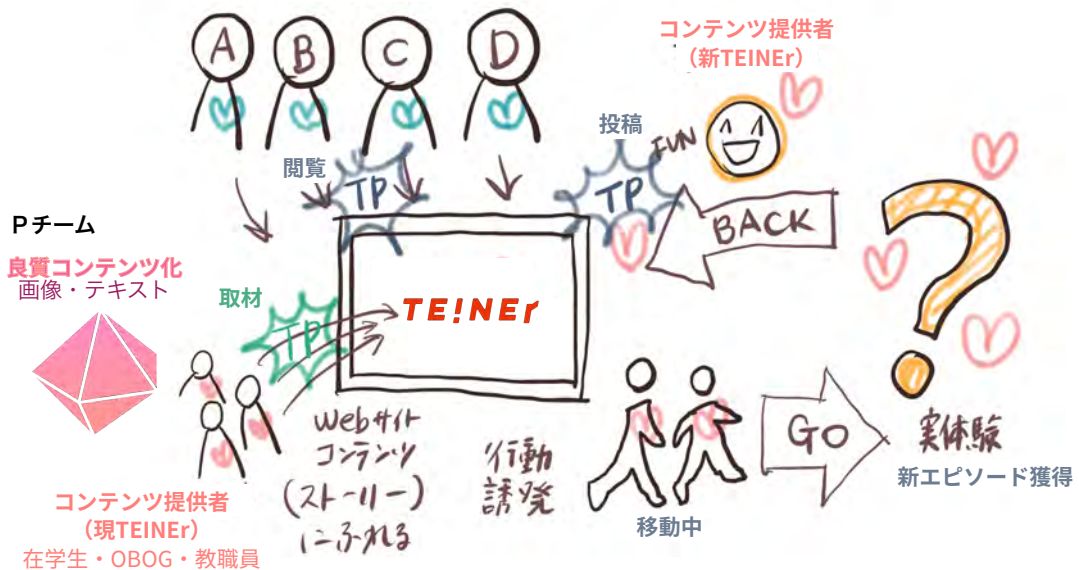
本科大生の特性&手稲の地域資源の特性に関する調査分析
取材活動・コンテンツ作成

目的

本科大生と手稲の接点を増やす！手稲で思い出をつくる！
手稲の価値をアウトプットする！



ペルソナ4名（大学近郊に住む学生・車通学の学生）
＝活動量が圧倒的に少ない学生





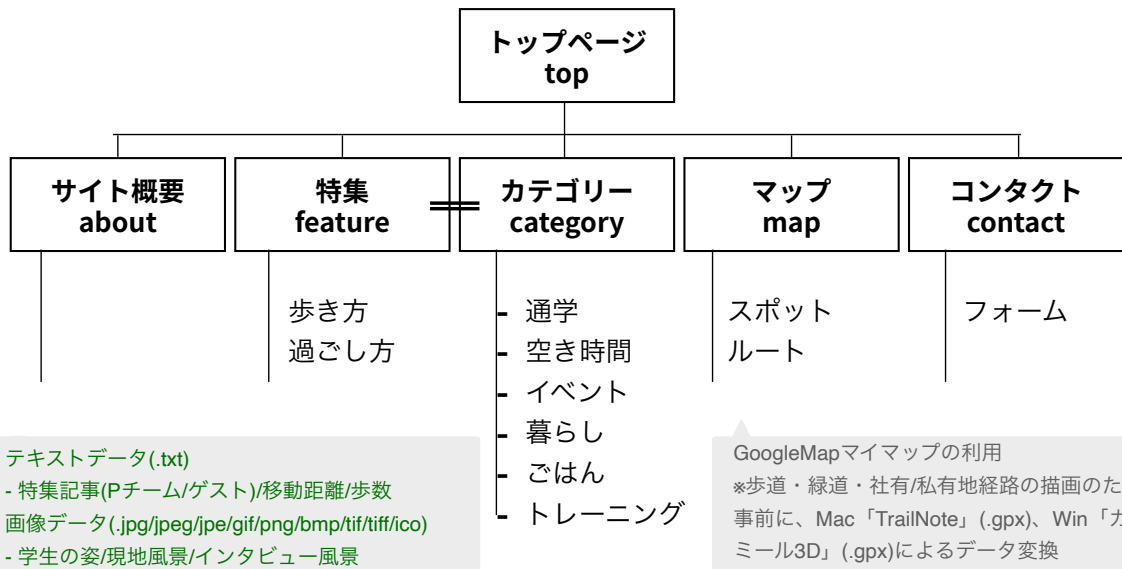
13

ペルソナが歩き始めるために！
在学生や大学OBOGなど（親近感のある存在）の推薦情報から
特集取材申込 & スポット・ルート情報を掲載する

表. 「TEINER」の特集カテゴリー

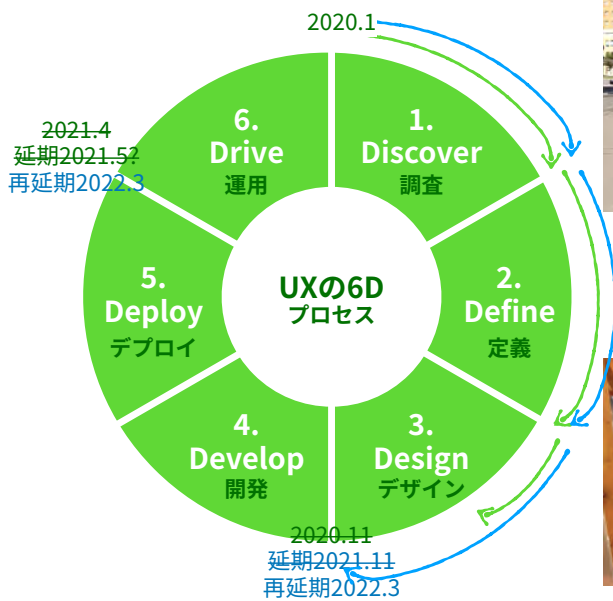
No	カテゴリー	内容
1	通学	大学までの道、どこ歩く？どこに寄り道する？
2	空き時間	今日は授業が午後から/一講だけ空き/授業終わり
3	イベント	学部学科ゼミやサークルのコンパや新歓/合宿/学祭/打上げ
4	暮らし	手稲で一人暮らし/下宿/ルームシェア/地域活動や祭事
5	ごはん	今日は/いつも、手稲で朝ごはん/昼ごはん/夜ごはん
6	トレーニング	自然豊かな河川敷/公園/緑道/浜辺(石狩湾)/手稲山麓

14



「TEINER」のサイトマップ

「(仮称)手稲ウォーキングWebサイト」デザイン開発 (2020.1~)



コンテンツ制作、取材

- 地域資源に関するエピソード収集 (学生は地域資源をほとんど知らないで、取材先は教員が見つけなければ進まない。一般募集もしたいがコロナ禍につき…)
- 事前取材、スポット選定、編集
- 現地取材、編集、コンテンツ制作



手稲／低湿地／ていねっていいね／ていぬくん／2019年区制30周年／11月6日手稲区誕生の日／
 手稲区のシンボル／山と川／誇るべき豊かな自然／手稲山／標高1,023m／区域の半分以上を占める／
 昔は西区／西区との境界／電波塔がそそり立つ／10月23日手稲山の日／自然歩道／市民の森／私設登山道／
 パラダイスヒュッテ／スキーリゾート／サッポロテイネ／登山用途だけでは冬リフトに乗車不可／
 失われたロープウェイ／遊園地跡／1972オリンピック遺構／幻の三十三観音／手稲神社奥宮／手稲神社／
 せのび石／願い石／秋季例大祭／京神輿・江戸神輿・子供神輿／稚児舞／新手稲橋／
 海みえる／札幌市街の夜景／北海道新幹線の工事始まる／札幌道手稲IC／手稲青少年キャンプ場／
 軽川からみる手稲山の山並み／道内初桜づつみモデル事業／軽川沿いの遊歩道は車道で分断残念／
 旧軽川緑地／手稲土坑川沿い／中の川／緑道至る所に／環状夢のグリーンベルト構想／
 札幌の歴史的人工のお堀・新川／海なし札幌市でもまっすぐ歩き続ければ意外と近くの石狩湾へ／
 荒野につくられた総合公園・前田森林公園／手稲山とのビスタ景観／黒ポプラ並木／花言葉は勇気／BBQ／
 パークゴルフ／ていねプール／コドモックル／手稲溪仁会病院／自動車学校／札幌運転免許試験場
 旧加賀藩主前田家、前田農場／前田公園のサイロ／鉦山鉦石／手稲石／材木／産業の宝庫／メルシャン／
 星置の滝／乙女の滝／湧き水／砂地／サッポロスイカ／大浜みやこ／札幌大豆／手稲スイーツ／ロードサイド／
 がる川どじょうまつり／ふじまつり／手稲本町を中心にかつては小樽と札幌を結ぶ中継基地／
 馬車鉄道で石狩と結ばれる交通の要所／鉄道の歴史も誇らしい／軽川駅／区民は地域づくりに熱心／
 札幌市中で最も町内清掃やリサイクルなど地域活動への区民の参加状況が高い／+PIT／地域とのつながり／
 ていね夏あかり／秋の手稲山定例ウォーク（HUSpectacle-手稲行列-）／クリスマスイルミネーション／
 北海道科学大学／+Professional／北海道の私学No.1／総合大学／2023年高校も合流／真の学生街へ

17



18



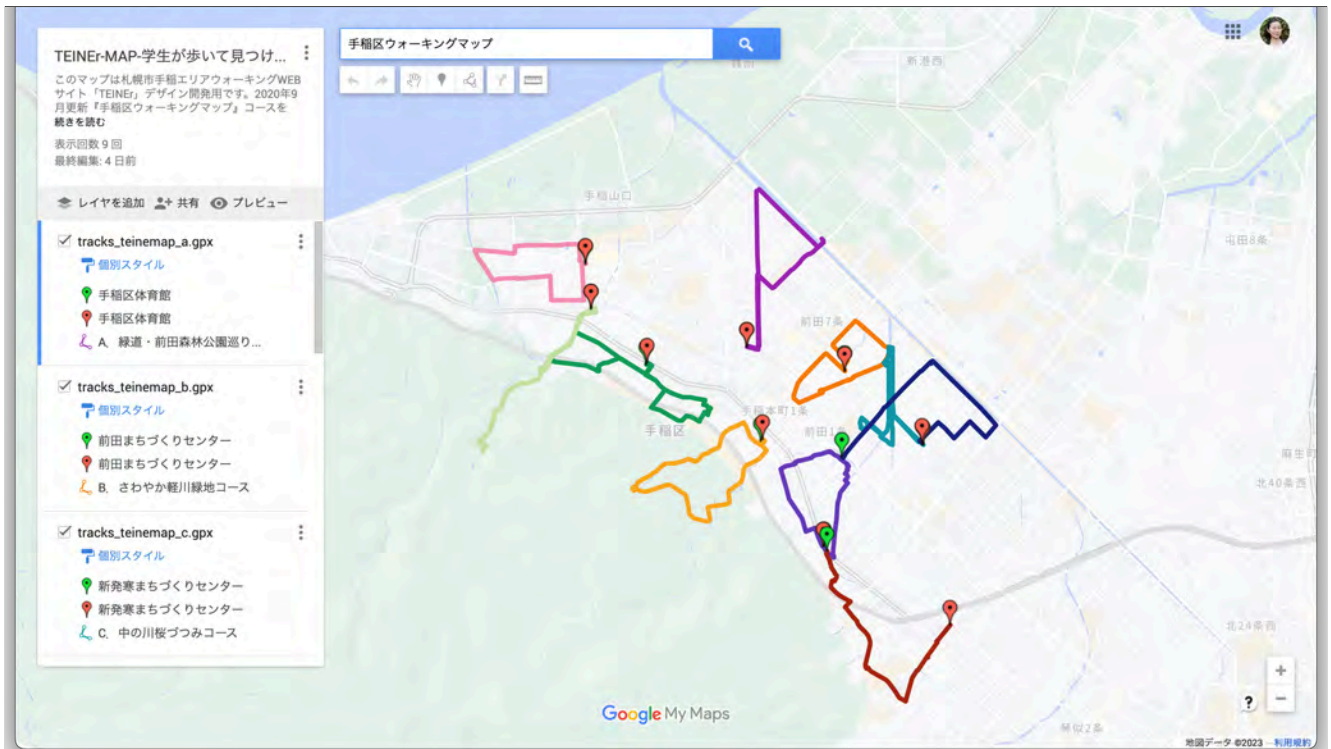
19

すでにある手稲区ウォーキングマップの大学生利用を提案



手稲区はウォーキングなど歩く活動がもともと盛んなところ。すでにある情報源とコラボします。

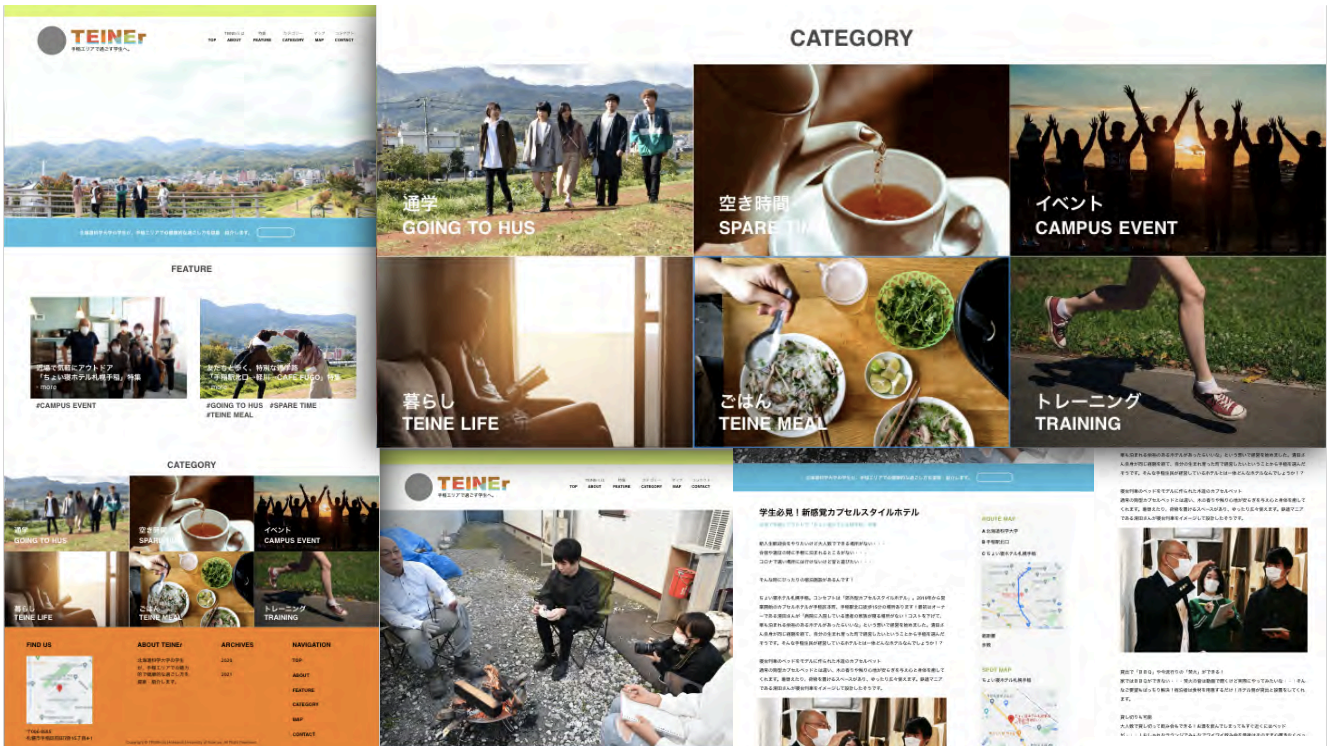
20



21



22





25

Webサイト特集カウント<特集の内訳 (1/13時点、3/15更新) >

2019年度 手稲区作成ウォーキングマップの検証 (13コース紹介) →マップ化と検証記事

2020年度 3特集

- 友だちと歩く、特別な通学路「手稲駅北口～軽川～CAFE FUGO」特集
- 近場で気軽にアウトドア「ちょい寝ホテル札幌手稲」特集
- 海風を浴びながら「新川～石狩湾～山口緑地」特集

2021年度 2特集

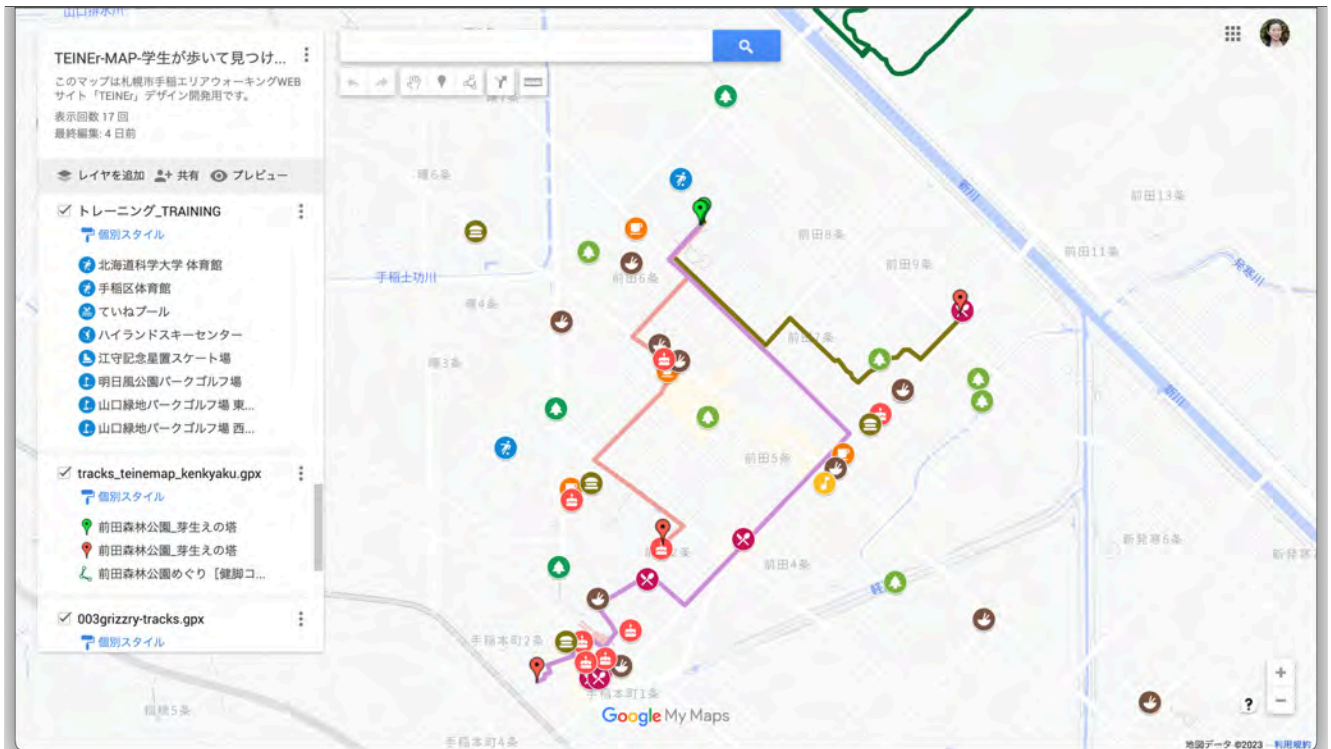
- 朝ごはん、食べよう「手稲駅北口～パン屋喫茶大和～大学」特集
- 昼はスープカレーでまったり「Kitchen Grizzly」特集

2022年度 11特集

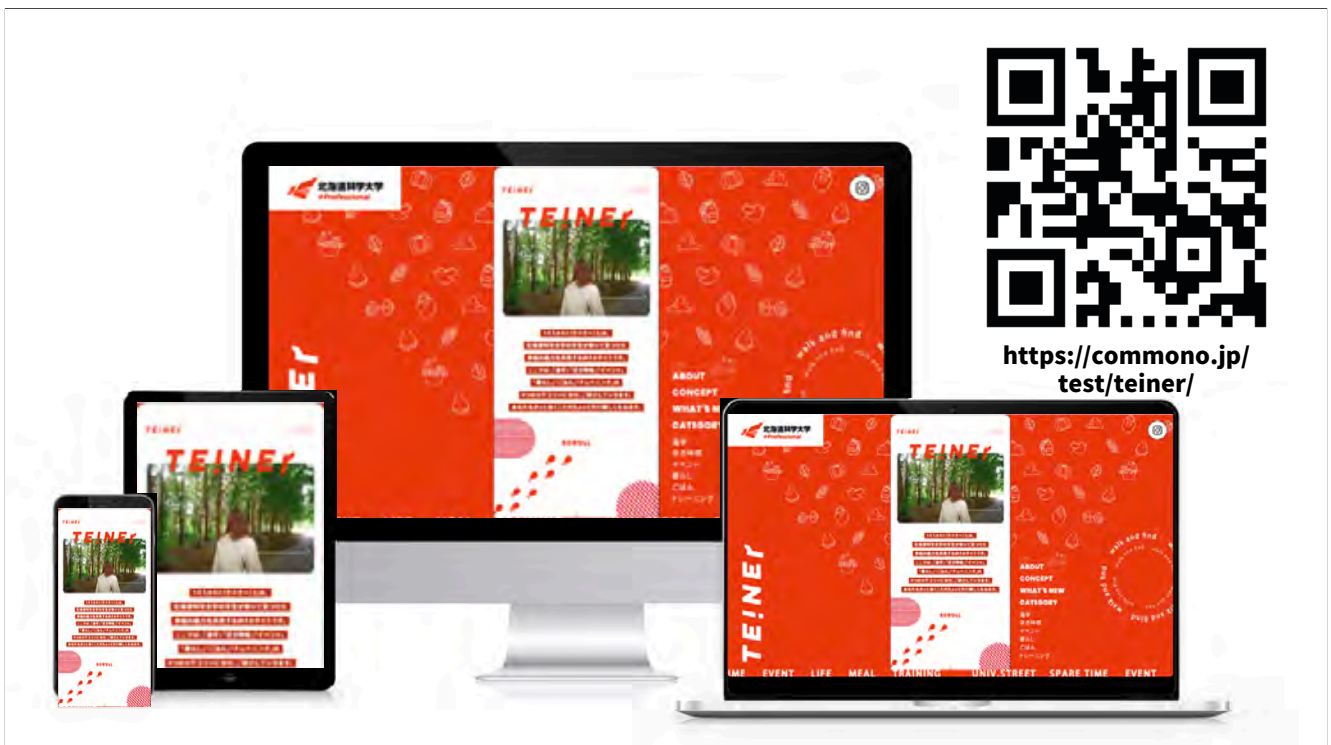
- 学生8名分の8特集
- ゼミクリスマス会 (1特集)
- 手稲神社秋季例祭・どじょうまつり (1特集)
- 秋は長距離ウォーク「手稲山の日記念ウォークイベント」 (1特集)

計. **16特集+手稲区ウォーキングマップのGoogleMap化**

26



27



28



TE!NER

